

No.3

鳴  
る  
人  
打  
て  
ば  
市  
議  
会  
活  
動  
報  
告  
ひ  
と  
。

鹿屋市議會議員

吉岡 なると

よしおか 鳴人

候



## ごあいさつ

未曾有の災禍の中、大変なご苦労をされておられることがあります。

新型コロナワクチン接種が進んできており、明らか兆しも見えて参りましたが、まだまだ、日々の生活の中で多くの制約がある毎日です。何ひとつ不便の多いこの状況が一日も早く解消され、平穡な日々が取り戻せるよう環境を整え、地方自治の進展と地域社会の発展のために尽力してまいります。

また、頻繁・激甚化する自然災害に対応し防災・減災・国土強靭化に向け、「安全なまちづくり」にも全力で取り組んでまいります。今後も、何時お役に立てるかがございましたら、誠心誠意、一人でも多くの皆さまの負託に応え、その職務にあたってまいりたいと思っております。最大限サポートさせていただきますので、ご遠慮なくお申し付け下さい。

これまで私は、初回ご感謝の言を忘れることなく、情熱をもって皆様の真の声を聞きをつかれ、議員の職務や地域活動など積極的に行動してまいりました。

今後、着手で構成する新たな会派黎明(せいめい)の創設をはじめ、地域課題の解決に向けた取り組みに邁進し、議会改革や政策提案、国や県、近隣自治体との連携に

も励んでまいりました。その一部をこの議会によりまとめていたので、ご拝読頂ければ幸いです。

あらためて、これまでご支援、ご指導頂いてますことに、心から厚く感謝申し上げます。今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

鹿屋市議会議員

古川 なると



## 定例会の一般質問

### 1 農福連携の推進について

#### 質問

農福連携は、全員参加型の社会を目指し、地域農業の継続と発展を導き、さらに地域活性化につながることから、自治体の役割は欠かせないと考える。今後、農業と福祉を連携させるために人材育成と支援組織、地域協議会等を立ち上げる考えはないか問う。

#### 関連再質問

障害者優先調達推進法が自治体に求められているなかで、「受注の機会の増大の措置」ならびに「供給する物品の及びその調達の目標」について取り組み内容と今後の方向性について問う。



## 2 林業政策の強化について

### 質問

森林は、国土の保全、水源のかん養、木材の生産等の多面的機能の発揮によって市民生活及び地域経済に大きな貢献を果たしている。「鹿屋市森林整備計画」に基づき、持続可能な林業政策を打ち出しているが、林業経営の効率化と森林管理の適正化を推進するため、「森林経営管理制度」を活用した新たな補助事業施策の仕組みづくりについて本市の考え方を問う。



①零細林業経営体の採算性向上を図るため、林業経営体の育成および技術者育成と労働災害研修等の支援策について

②国・県と連携した担い手確保や後継者育成に向けた林業就業増加について



## 1 教育行政について

### 質問

人工知能、AIなどの技術革新が急速に進むなど、予測困難な時代を迎えるなか、社会の変化を見据え、学校教育においては、2020年度より外国語教育、プログラミング教育を必修化するなど、学習指導要領が約10年ぶりに改訂された。そこで、自分たちの育った郷土に誇りを持ち、将来ふるさと鹿屋のために貢献できる独自の人材教育を目指すため、本市の将来を担う子どもたちをどのように育んでいくのか本市教育の指針を問う。



### 関連再質問

- ①病気療養や不登校など学校で授業を受けられない児童生徒のために、ICTを活用した自宅学習をサポートする体制づくりについて
- ②電子書籍の普及が進んでいるが、今後、読書教育をどのように進めていくのかについて。



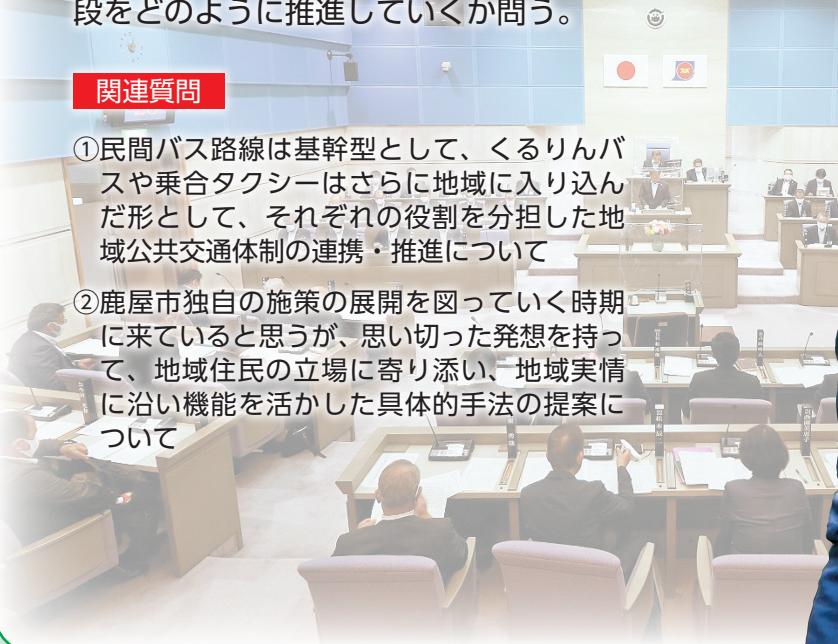
## 2 公共交通体制について

### 質問

地域公共交通の目的は、公共交通機関の空白地の解消や高齢者に対する交通の提供など、福祉的な部分も含まれている。公共交通の不便な地域の方々や免許返納者を含む高齢者の方々の移動手段が危惧されるが、鹿屋市における今後の交通手段をどのように推進していくか問う。

### 関連質問

- ①民間バス路線は基幹型として、くるりんバスや乗合タクシーはさらに地域に入り込んだ形として、それぞれの役割を分担した地域公共交通体制の連携・推進について
- ②鹿屋市独自の施策の展開を図っていく時期に来ていると思うが、思い切った発想を持って、地域住民の立場に寄り添い、地域実情に沿い機能を活かした具体的手法の提案について



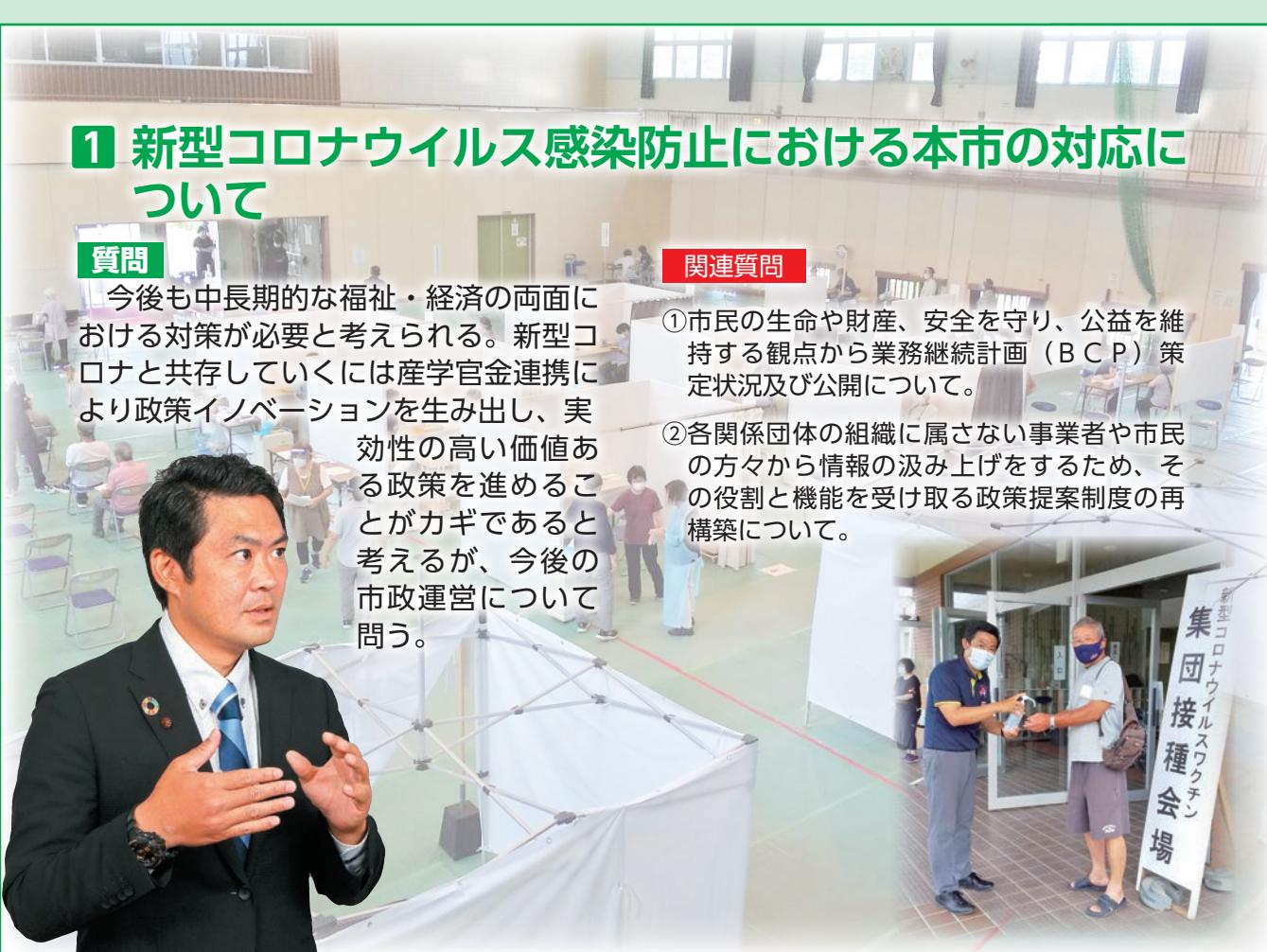
## ① 新型コロナウイルス感染防止における本市の対応について

### 質問

今後も中長期的な福祉・経済の両面における対策が必要と考えられる。新型コロナと共存していくには産学官金連携により政策イノベーションを生み出し、実効性の高い価値ある政策を進めることが力ぎであると考えるが、今後の市政運営について問う。

### 関連質問

- ①市民の生命や財産、安全を守り、公益を維持する観点から業務継続計画（B C P）策定状況及び公開について。
- ②各関係団体の組織に属さない事業者や市民の方々から情報の汲み上げをするため、その役割と機能を受け取る政策提案制度の再構築について。



## ① サツマイモの基腐病について

### 質問

サツマイモ基腐病の防除について、国・県に対しどのような原因究明と支援策の要望を行ったのか。また、早急に効果的な農薬の開発や確実な防除対策が確立されることを期待するが今後、サツマイモ生産体制強化に向けた農家支援対策を問う。



## 2 豪雨対策について

### 質問

新川町の浸水被害について、直接の原因をどのようにとらえているか。また、原因の調査、対応策をはじめ、国への提案や適正な維持管理など今後、どのように進めていくのか問う。

### 関連再質問

- ①災害復旧における用水取水堰と河川護岸の護岸決壊の復旧について
- ②笠野原台地の急傾斜地域における農地排水未整備地区における農村地域の防災力の向上について



## 1 農業政策について

### 質問

- ①畑かん整備事業は将来的な営農生産体制の確立に向け重要な事業であるが、事業の進捗状況と今後の営農推進について
- ②輪作促進による耕地の有効活用・農家所得向上についてこれまでの取組成果と今後の対応について
- ③農業者の高齢化が進む中、従事者の離農や中山間地域においては耕作放棄地や遊休農地の拡大が喫緊の課題として考えられる。耕作放棄地を地域の「余力」と捉え、農地集積・集約をさらに推進した農業再生の取り組みについて
- ④本市の基幹産業である農業を維持、発展させるためには担い手の確保が課題であるが、新規就農の育成、確保に向けたこれまでの取組成果と今後の推移について
- ⑤令和4年度に和牛のオリンピックである全国和牛能力共進会が開催されるが、和牛日本一連覇に向け、和牛の生産振興と産地としての知名度向上などの効果が期待される。出品対策や気運醸成などの対策について



# 吉岡 なるじ

## 各組織員

- ・自由民主党
- 鹿児島県連青年局員
- ・肝属中部地区
- 畠地かんがい事業推進協議会員
- ・鹿児島県農業教育振興会員

## 地域とともに

- ・吾平小・中学校PTA役員
- 鹿屋工業高校工友会 幹事
- ・美里吾平コミュニティ協議会員
- ・姶良河川愛護会員
- ・美里あいら宮下相撲保存会員
- ・鹿屋市スポーツ推進委員
- ・鹿屋市消防団員

## 略歴

- ・出生地 鹿屋市吾平町
- ・特技 空手道（2段）
- ・昭和56年1月23日生まれ（40歳）  
(西郷隆盛と一緒に誕生日)
- ・家族 妻、子2人
- ・鹿児島国際大学 経済学部卒
- ・座右の銘「敬天愛人」

## 職歴

- 平成30年度
  - ・産業建設委員会 副委員長
  - ・鹿屋市スポーツ議員連盟 役員
- 令和元年度
  - ・文教福祉委員会 副委員長
  - ・都市政策審議会 委員
- 令和2年度
  - ・市民環境委員会 副委員長
  - ・会派黎明（新会派の創設）
- 令和3年度
  - ・総務委員会 副委員長
  - ・鹿屋市林業活性化議員連盟 役員（令和元年度～）



皆さまの  
ご意見を  
お待ちして  
おります

〒893-1103  
鹿屋市吾平町麓3621番地21  
□ 090-3011-4318